

(参考資料)

## 緊急地震速報の提供状況について

1 対象とした期間

平成18年 10月 1日 ~ 平成18年11月5日

2 対象とした地震

観測された最大震度が4以上、または、緊急地震速報で推定した最大震度が5弱以上となった地震：3例

震源要素等 地震検知時刻	震源要素(暫定)				観測された最大震度	震央地名	緊急地震速報の第1報で推定した最大震度	地震検知から第1報までの時間	備考
	北緯	東経	深さ	マグニチュード					
平成18年10月14日 06時38分13.6秒	34°53.6	140°18.2	64km	5.1	4	千葉県南東沖	震度4程度以上	4.1秒	別添資料
平成18年11月1日 23時21分45.9秒	42°19.8	143°07.2	49km	4.8	4	十勝支庁南部	震度2程度以上	6.7秒	別添資料
平成18年11月3日 06時24分36.7秒	34°57.5	135°28.1	8km	3.7	4	大阪府北部	震度3程度以上	2.4秒	別添資料

## 緊急地震速報の内容

### 発生した地震の概要

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	最大震度
平成 18 年 10 月 14 日 06 時 38 分 01.6 秒	千葉県南東沖	34° 53.6	140° 18.2	64km	5.1	4

### 1 震度 4 以上を観測した主な地点における 情報提供から主要動到達までの時間及び 観測された震度

地点名	情報提供から主要動到達までの時間		震度
	第 1 報	2 点以上の観測点データを用いた最初の情報	
千葉県鴨川市	2 秒	2 秒	4
千葉県南房総市	2 秒	2 秒	4
千葉県館山市	3 秒	3 秒	4

注) 時間は、小数点 1 位以下を切り捨て

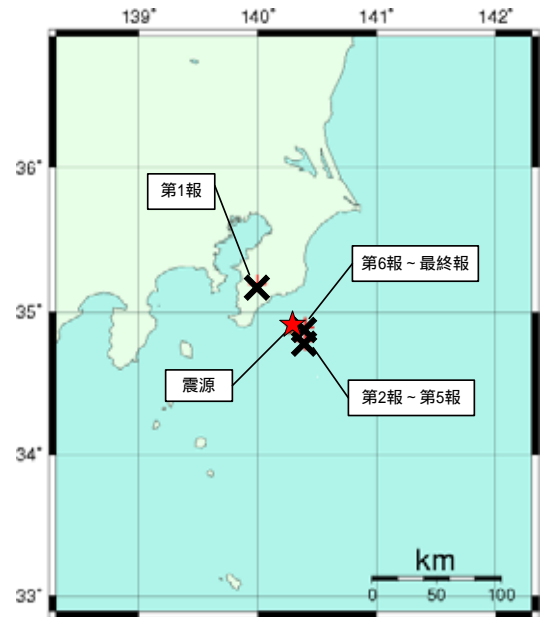


図: 推定した震源の位置

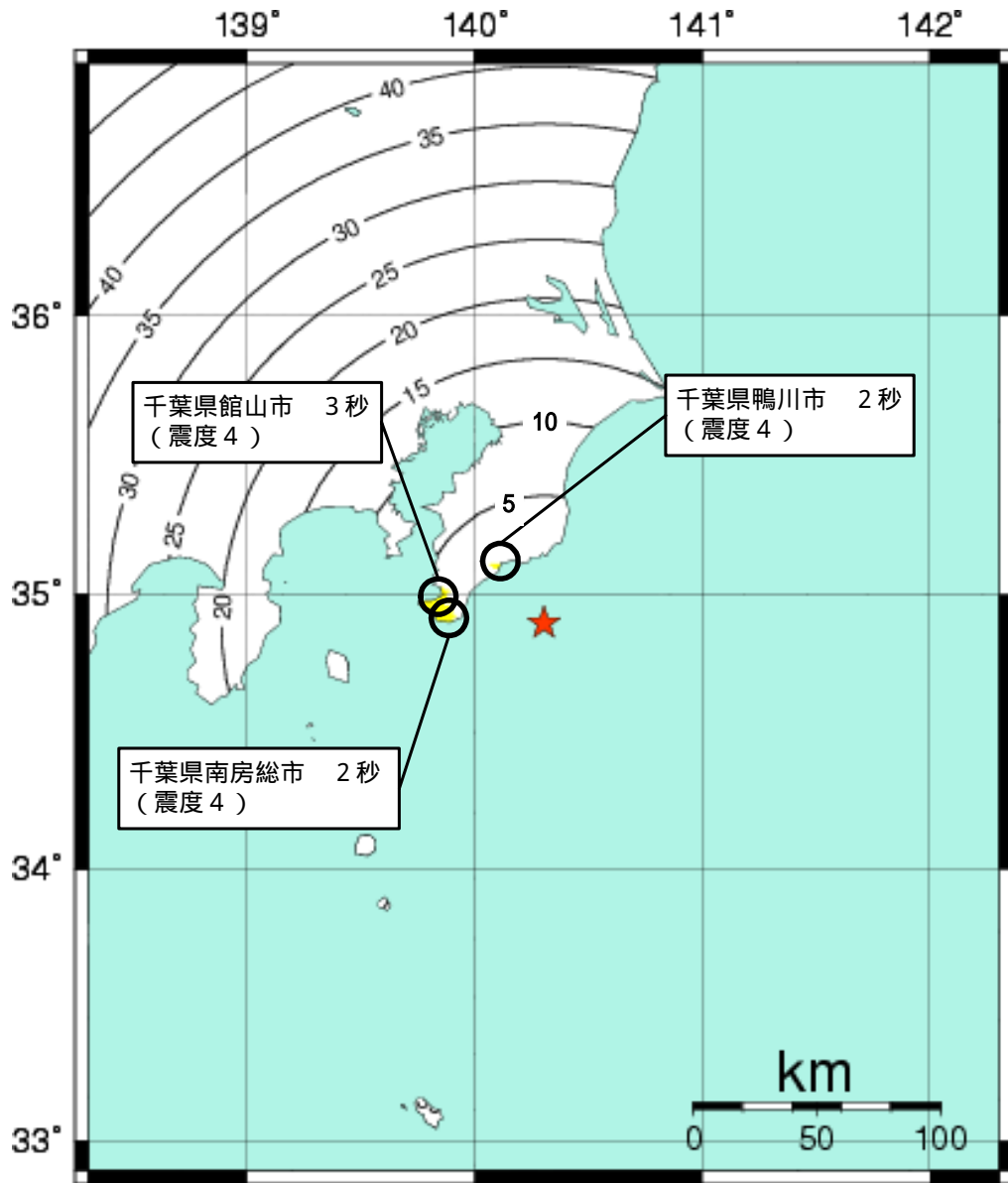
### 2 緊急地震速報の詳細 (表中の網掛は、2 点以上の観測点のデータを用いて最も早く提供した情報であることを表す)

震源要素等		地震波検知からの経過時間	震源要素				提供から主要動到達までの時間			推定した最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード	鴨川市	南房総市	館山市	
地震検知時刻	06 時 38 分 13.6 秒									
第 1 報	06 時 38 分 17.7 秒	4.1 秒	35.2°	140.0°	10 km	4.9	2 秒	2 秒	3 秒	1
第 2 報	06 時 38 分 18.2 秒	4.6 秒	34.8°	140.4°	70 km	5.9	1 秒	1 秒	2 秒	1
第 3 報	06 時 38 分 21.8 秒	8.2 秒	34.8°	140.4°	70 km	5.8	-	-	-	1
第 4 報	06 時 38 分 22.1 秒	8.5 秒	34.8°	140.4°	60 km	5.3	-	-	-	2
第 5 報	06 時 38 分 22.8 秒	9.2 秒	34.8°	140.4°	60 km	5.3	-	-	-	2
第 6 報	06 時 38 分 25.1 秒	11.5 秒	34.9°	140.4°	70 km	5.4	-	-	-	1
第 7 報	06 時 38 分 32.7 秒	19.1 秒	34.9°	140.4°	70 km	5.5	-	-	-	1
第 8 報	06 時 38 分 44.1 秒	30.5 秒	34.9°	140.4°	60 km	5.4	-	-	-	1
第 9 報	06 時 39 分 05.1 秒	51.5 秒	34.9°	140.4°	60 km	5.5	-	-	-	1
最終報	06 時 39 分 05.3 秒	51.7 秒	34.9°	140.4°	60 km	5.5	-	-	-	1

1 最大震度 4 程度以上

2 最大震度 3 程度以上

# 緊急地震速報の第1報提供 から主要動到達までの時間



★:震源

## 発生した地震の概要(暫定値)

平成18年10月14日06時38分 千葉県南東沖

北緯34度53.6分、東経140度18.2分、深さ64km、マグニチュード5.1

## 緊急地震速報の内容

### 発生した地震の概要

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	最大震度
平成 18 年 11 月 1 日 23 時 21 分 37.2 秒	十勝支庁南部	42° 19.8	143° 07.2	49km	4.8	4

- 1 震度 4 以上を観測した主な地点における  
情報提供から主要動到達までの時間及び  
観測された震度

地点名	情報提供から主要動到達までの時間		震度
	第 1 報	2 点以上の観測点データを用いた最初の情報	
北海道浦河町	-	-	4

注) 時間は、小数点 1 位以下を切り捨て

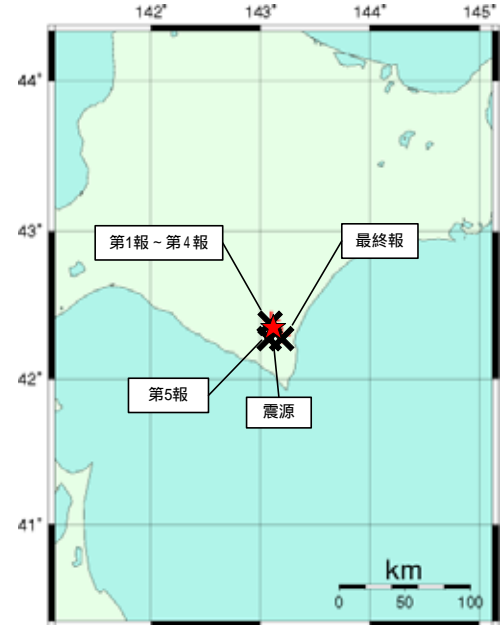


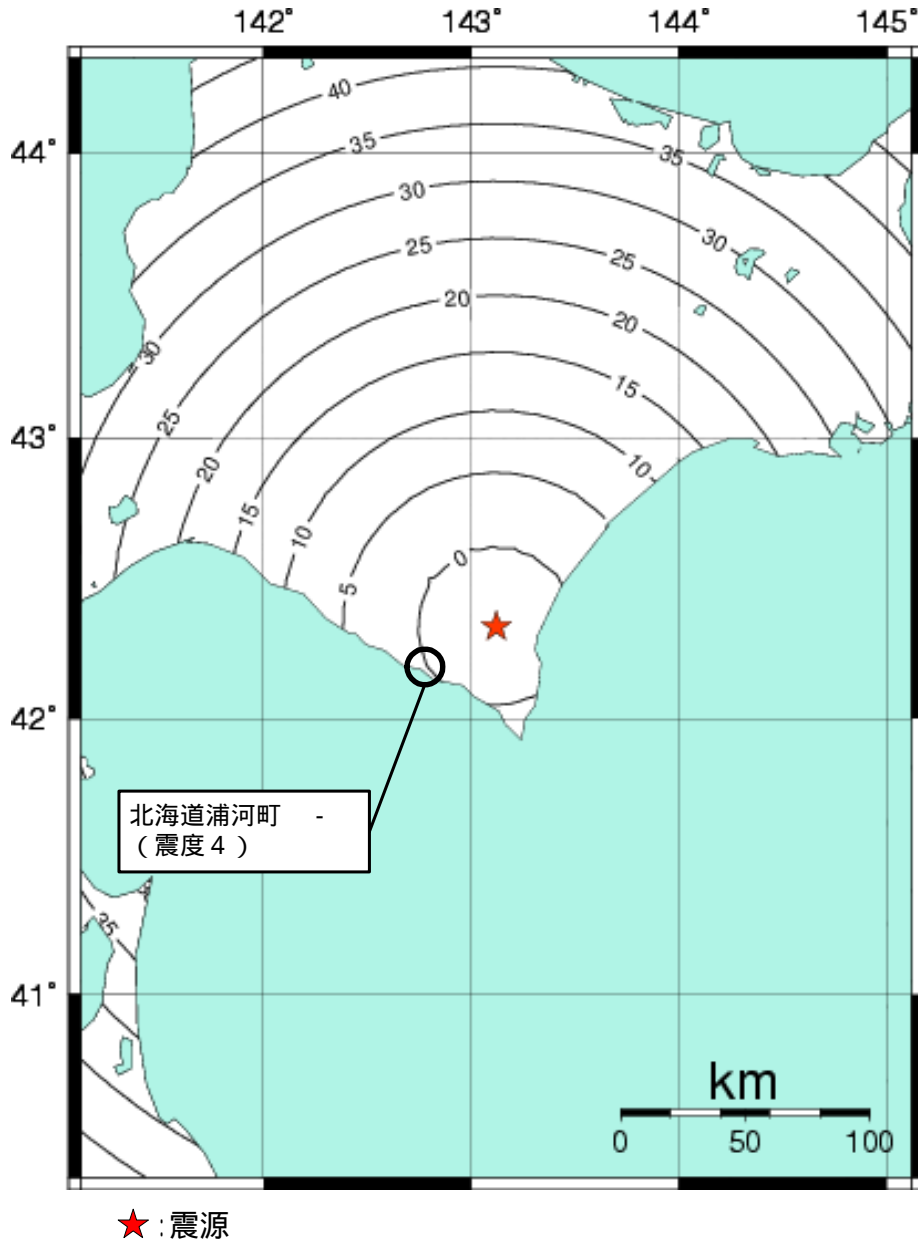
図: 推定した震源の位置

- 2 緊急地震速報の詳細 (表中の網掛は、2 点以上の観測点のデータを用いて最も早く提供した情報であることを表す)

震源要素等		地震波検知からの経過時間	震 源 要 素				提供から主要動到達までの時間	推定した最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード		
提供時刻等								
地震検知時刻	23 時 21 分 45.9 秒							
第 1 報	23 時 21 分 52.6 秒	6.7 秒	42.4 °	143.1 °	40 km	4.0	1	
第 2 報	23 時 21 分 54.9 秒	9.0 秒	42.4 °	143.1 °	50 km	5.5	2	
第 3 報	23 時 21 分 57.1 秒	11.2 秒	42.4 °	143.1 °	40 km	4.6	3	
第 4 報	23 時 22 分 03.2 秒	17.3 秒	42.4 °	143.1 °	40 km	4.9	3	
第 5 報	23 時 22 分 16.1 秒	30.2 秒	42.3 °	143.1 °	50 km	5.0	3	
最終報	23 時 22 分 36.6 秒	50.7 秒	42.3 °	143.2 °	60 km	5.1	3	

- 1 最大震度 2 程度以上  
2 最大震度 4 程度以上  
3 最大震度 3 程度以上

# 緊急地震速報の第1報提供 から主要動到達までの時間



## 発生した地震の概要(暫定値)

平成18年11月1日23時21分 十勝支庁南部

北緯42度19.8分、東経143度07.2分、深さ49km、マグニチュード4.8

## 緊急地震速報の内容

### 発生した地震の概要

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	最大震度
平成 18 年 11 月 3 日 06 時 24 分 30.0 秒	大阪府北部	34 ° 57.5	135 ° 28.1	8km	3.7	4

- 1 震度 4 以上を観測した主な地点における  
情報提供から主要動到達までの時間及び  
観測された震度

地点名	情報提供から主要動到達までの時間		震度
	第 1 報	2 点以上の観測点データを用いた最初の情報	
大阪府能勢町	-	-	4

注) 時間は、小数点 1 位以下を切り捨て

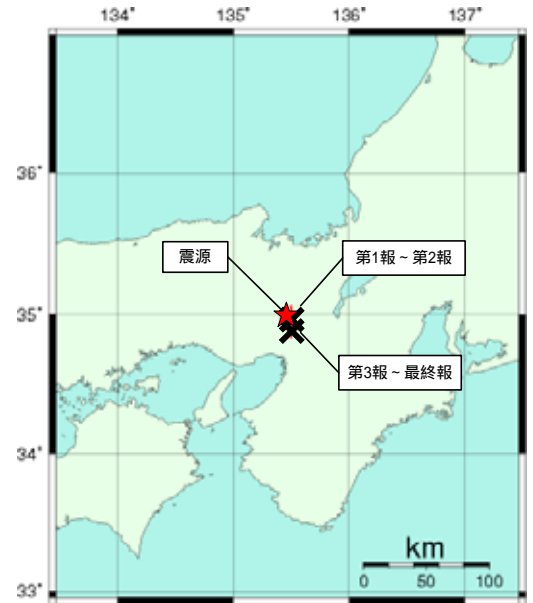


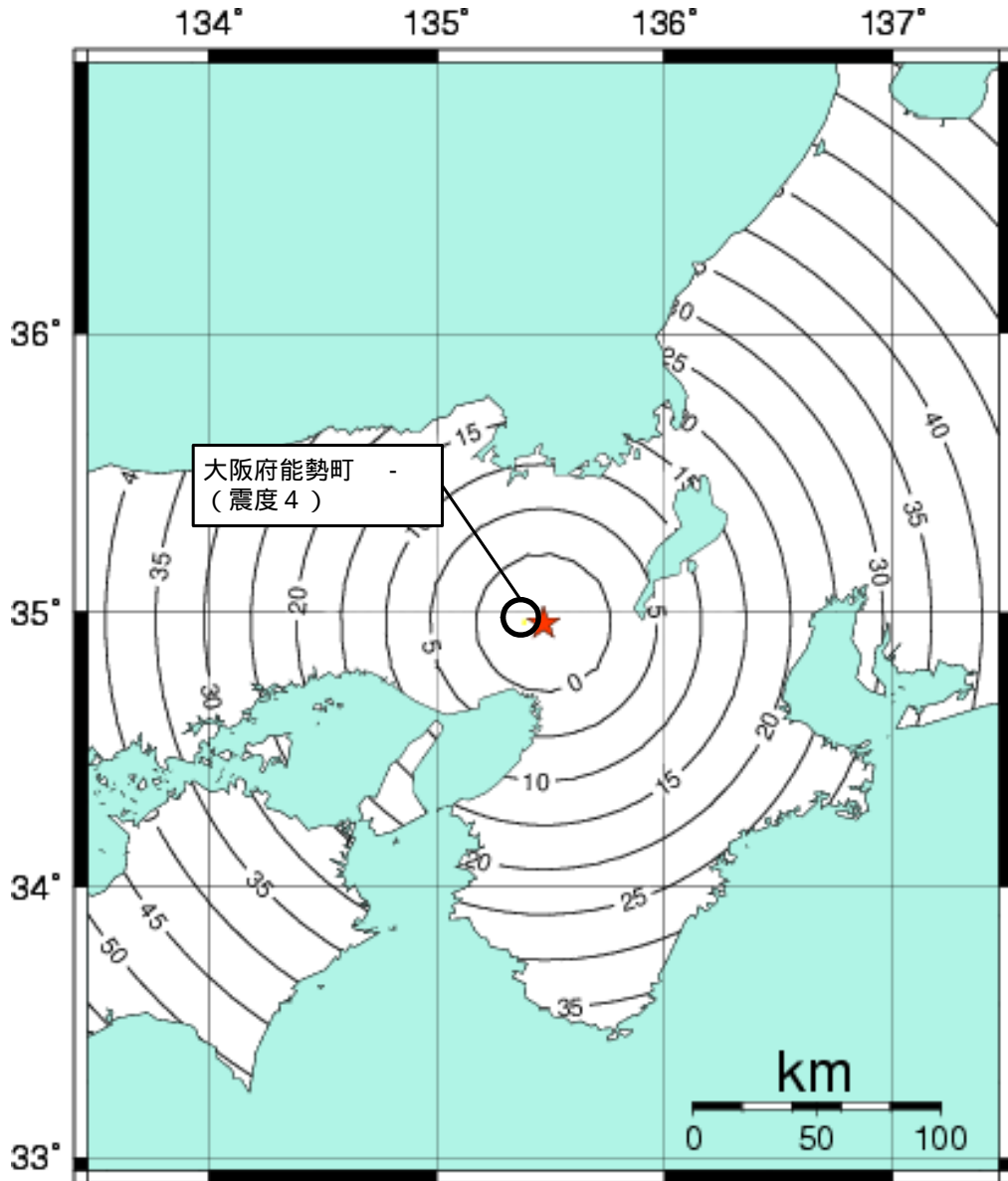
図: 推定した震源の位置

- 2 緊急地震速報の詳細 (表中の網掛は、2 点以上の観測点のデータを用いて最も早く提供した情報であることを表す)

震源要素等		地震波検知からの経過時間	震 源 要 素				提供から主要動到達までの時間	推定した最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード	能勢町	
地震検知時刻	06時24分36.7秒							
第1報	06時24分39.1秒	2.4秒	35.0°	135.5°	10km	3.3	-	1
第2報	06時24分48.1秒	11.4秒	35.0°	135.5°	10km	3.2	-	2
第3報	06時25分07.1秒	30.4秒	34.9°	135.5°	0km	3.4	-	1
第4報	06時25分09.5秒	32.8秒	34.9°	135.5°	20km	3.7	-	1
最終報	06時25分25.1秒	48.4秒	34.9°	135.5°	10km	3.8	-	1

- 1 最大震度 3 程度以上  
2 最大震度 2 程度以上

# 緊急地震速報の第1報提供 から主要動到達までの時間



★:震源

## 発生した地震の概要(暫定値)

平成18年11月3日06時24分 大阪府北部

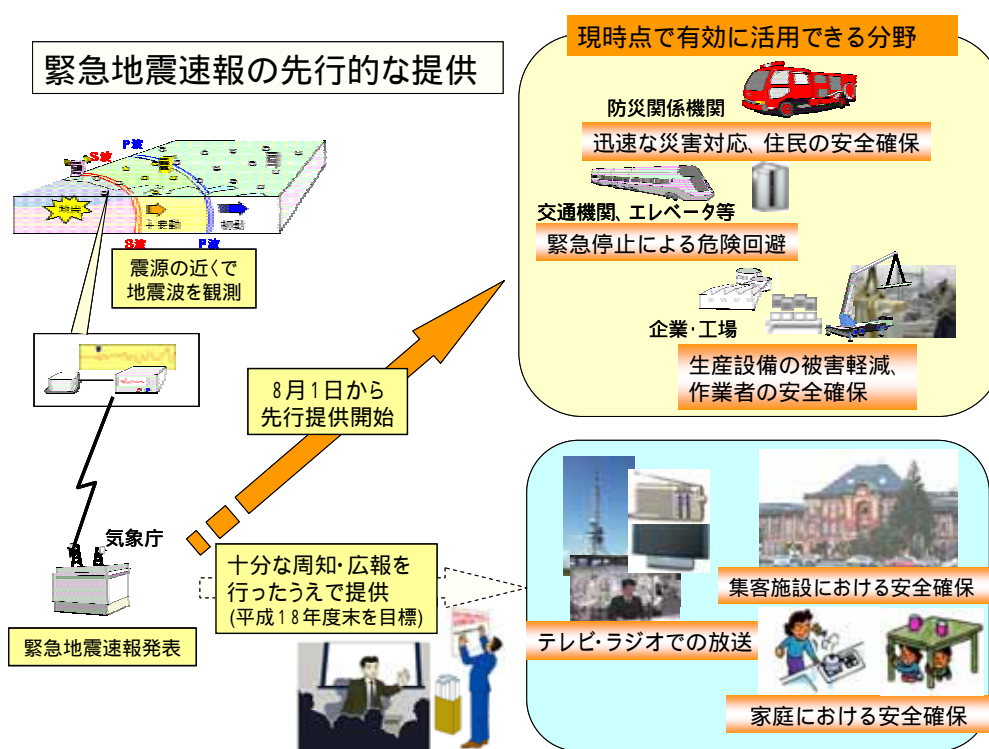
北緯34度57.5分、東経135度28.1分、深さ8km、マグニチュード3.7

## 緊急地震速報とは

緊急地震速報は、震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源位置やマグニチュードを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせすることを目指す情報です。

緊急地震速報には、次のような限界がありますが、このような限界を踏まえつつ、緊急地震速報を適切に活用し、大きな揺れが到達する前に対策を講じることで、地震災害の軽減が期待されます。

- (1) 震源に近いところでは情報の提供が大きな揺れの到達に間に合わない。
- (2) 震度等の推定には誤差を伴うことがある。



気象庁では、全国約 200 箇所の地震計に加え、(独)防災科学技術研究所の高感度地震観測網(全国約 800 箇所)を利用し、緊急地震速報の先行的な提供を、平成 18 年 8 月 1 日から行っています。

気象庁では緊急地震速報がより有効な情報となるよう、今後も、(独)防災科学技術研究所と協力して、緊急地震速報の高度化に努めていきます。